

全国英語教育学会 (JASELE)

令和7(2025)年度第1回理事会

■日時：令和7(2025)年3月15日(土) 13:00~17:00

■会場：なし (Zoom によるオンライン理事会)

■議事進行

- ・議事に先立ち、齊田会長の挨拶が行われた。
- ・参加者による自己紹介が行われた。
- ・石原理事(九州・福岡研究大会事務局長)より、資料0に基づき、アンケート結果に関して全国英語教育学会第49回福岡研究大会の報告があった。

■参加者[敬称略]：齊田智里(会長)、泉恵美子(副会長・会長代行)、酒井英樹(副会長・中部)、片桐徳昭(理事・北海道)、志村昭暢(理事・北海道)、久保田佳克(理事・東北)、丹藤永也(理事・東北)、西垣知佳子(理事・関甲信、埼玉研究大会実行委員長)、廣森友人(理事・関甲信)、田中武夫(理事・中部)、滝沢雄一(理事・中部)、横川博一(理事・関西)、今井裕之(理事・関西)、小山尚史(理事・中国)、千菊基司(理事・中国)、池野修(理事・四国)、水野康一(理事・四国)、石原知英(理事・九州)

<以下、オブザーバー[敬称略]>

三ツ木真実(幹事・北海道)、臼倉美里(幹事・関甲信)、青山聡(幹事・中国)、立松大祐(幹事・四国)、興津紀子(幹事・九州)、赤松信彦(関西・学会誌編集委員長)、佐久間康之(東北・学会誌前編集委員長)、鬼田崇作(四国・学会誌編集事務局長)、金子淳(中部・学会誌前編集事務局長)、星野由子(関甲信・埼玉研究大会事務局長)、西村秀之(事務局長)、大野真澄(事務局長補佐)、佐藤選(財務部部長)、浦野研(研究/大会企画部長)

■議題：

1) 令和7年度新役員(案)

齊田会長より、新顧問として広島大学名誉教授の深澤清治先生に新たに顧問になっていただくことがご提案された。また、特別顧問であられた山口大学名誉教授の金田道一先生が特別顧問をご辞退された旨のご報告があった。

西村事務局長より、資料1にもとづき、新役員名簿が確認され、審議の末、一部修正のうえ承認された。

2) 令和6年度決算（案）

佐藤財務部長より、資料2にもとづき、暫定的な決算案が示された。審議の末、一部修正のうえ、会計監査を受けることが承認された。

3) 令和7年度予算（案）

佐藤財務部長より、資料3にもとづき、予算案が示された。審議の末、一部修正のうえ、確定版とすることが承認された。

4) 第50回埼玉研究大会実施要綱（案）

・西垣大会実行委員長、星野大会事務局長、白倉事務局長より、資料4にもとづき、大会の詳細が説明された。審議の末、予算案とポスターに一部修正のうえ承認された。

・第50回記念大会では、大会テーマを設定する旨の提案がなされた。シンポジウムの副題を土台として独自性を考慮してテーマを検討することが決定された。

5) 大学生・大学院生フォーラム及び学生会員の研究参加助成制度について（案）

西村事務局長より、資料5にもとづき、詳細が説明され、審議の末、承認された。

6) 第51回岡山研究大会実施要綱（経過報告）

・小山大会会場責任者より、資料6にもとづき、大会の詳細が説明され、審議の末、一部修正のうえ承認された。

・理事会の開催日時と開催方法（オンラインを含めて）に関しては、今後さらに検討することが決定された。オンラインで行うときは、2026年8月20日（木）以前に開催できるように検討することが決定された。

・学会としては、基本的には託児サービスを設置する。ただし、各地区学会に応じて託児サービスの紹介（斡旋）等を行い、託児所設置に関する予算を検討していくことが決定された。

7) 全国英語教育学会学会誌 *JASELE Journal* 36号の編集について

赤松学会誌編集委員長より、資料7にもとづき、活動報告及び査読結果の報告があり、審議の末、佐久間学会誌前編集委員長からの一部修正のうえ承認された。

8) 全国英語教育学会・学会賞（案）

赤松学会誌編集委員長、佐久間学会誌前編集委員長より、資料8にもとづき、学会賞（学術奨励賞、教育奨励賞）受賞者の案が示され、審議の末、原案のとおり承認された。

9) 理事会申し合わせ改訂（案）

西村事務局長より、資料 9 にもとづき、改定の提案があり、審議の末、原案のとおり承認された。

10) 事務局内各部における活動について（経過報告）

・佐藤財務部副部長より、資料 10 にもとづき活動報告がなされた。

・浦野研究／大会企画部部長より、資料 11 にもとづき活動報告がなされた。2024 年度および 2025 年度の英語教育セミナーの開催予定について報告があり、2025 年度のメンバーが紹介された。

・西村事務局長より、資料 12 にもとづき活動報告がなされた。審議の末、一部修正のうえ承認された。

・西村事務局長より、資料 13 にもとづき活動報告がなされた。福岡研究大会における大学生・大学院生フォーラムに関するアンケート結果が報告された。

●報告事項：

1) 特別顧問について

審議事項 1)を参照。

2) 全国英語教育学会第 50 回研究大会記念特別誌について（進捗状況）

横川博一編集委員長より、資料 14 にもとづき、記念誌の編集について進捗が説明された。2025 年 6 月に刊行となる予定である。

3) 英語教育セミナーの実施報告について

浦野研究／大会企画部部長より、資料 15 にもとづき、2024 年度開催の関東甲信越英語教育学会のセミナーの報告がなされた。

4) 英語教育セミナーの申請について

浦野研究／大会企画部部長より、資料 16 にもとづき、2025 年度に関東甲信越英語教育学会からセミナーの申請があった旨の報告がなされた。

5) 言語系学会連合との共催事業報告について

西垣理事（関甲信）より、資料 17 にもとづき、言語系学会連合との共催として関東甲信越英語教育学会の月例研究会（2024 年 12 月）の実施報告がなされた。

6) 言語系学会連合との共催事業について

西村事務局長より、資料 18 にもとづき、2025 年度関東甲信越英語教育学会から応募あつ

たが不採択になった旨の報告があった。今後再度申請の予定である。

7) 教育関連学会連絡協議会運営委員会について

西村事務局長より、資料 19 にもとづき、運営委員会の概要が報告された。

8) 教育関連学会連絡協議会総会について

齊田会長より、資料 20 にもとづき、教育関連学会連絡協議会総会の概要が報告された。

9) その他

令和 7 年度新役員（案）に関して、4 月以降に所属変更、その他の誤り等がある場合は、西村事務局長へ連絡することとなった。